

環境自然学習 開催報告

ミナミメダカを放流しよう!

5月26日(日) 10:00~12:00 ★ 参加人数：子ども 7人、大人 7人



今年も外来種
スクミリンゴガイ
の卵を発見!!

1. 座学『ビオトープってなに?』



- (1) ビオトープについて意味や使い方の説明
- (2) ミナミメダカについての説明
- (3) 野外活動で気を付けること

2. メダカの捕獲



水路の生物を捕る。最初はなかなか取れなかったが、慣れてくる内に色々な生きものが網に入るようになった。

3. 捕れた生き物の確認



網で捕った生きものを持ちより、松浦講師が確認した。外来種のイリクバラタナゴ、アメリカザリガニは、捕獲した場所に戻した。



ミナミメダカ、モツゴ、フナ、イリクバラタナゴ、スジエビ、ヌマエビ 6種類は、ビオトープ池に放流。ミナミメダカの中には、卵を持ったメダカもいた。

4. ミナミメダカの放流

放流する生き物を入れた容器を持って、ビオトープへ移動。

5番池に一齐に放流した。



ポイント「ミナミメダカの飼育について」メダカは水道水で飼えるが、そのままでは冷たすぎるので、2時間程度置いてからメダカを入れるとよい。